

「カプラ研修」プログラム

国立江田島青少年交流の家

1 活動内容

グループで協力して「高く積み上げる活動」や「自分たちの未来の町」を創る創作活動、全員で協力して創る「ナイアガラの滝」等の活動がある。

2 活動のねらい

仲間と協力してカプラの作品を創りあげることで、仲間意識を高めたり、一体感を得たりする。

3 研修対象者

小学生以上とする。ただし、保護者又は責任の持てる引率者と組んで活動する場合にはこの限りではない。

4 研修人数

海洋科学室：最大40人程度

講堂：最大60人程度

体育館：最大60人程度

武道場：最大40人程度

※ 少人数であれば、研修室等でも可能

5 実施時期、研修時間

(1) 実施時期 通年

(2) 研修時間 午前 9:00～12:00

午後13:30～16:30 18:00～21:00

6 準備物

個人：活動しやすい服装、体育館シューズ（体育館の場合）

交流の家：カプラ

7 指導

団体で行う。

8 展開

(1) 「物品利用希望書」の提出

必要事項を記入し、総括責任者が当日までに交流の家へ提出する。研修開始前

- ・団体の代表者は、使用するだけのカプラを活動場所に運ぶ。
- ・ねらいを確認した後で、グループ分け（6～10名程度）をし、グループの活動場所を知らせる。

(2) 研修の実際（活動例）

【高さ比べ】（所要時間30分程度）

①作戦タイム（1～2分）

②時間（5分～10分）を決めて、グループで競争させる。

③ふりかえり

※1回目の反省を踏まえ、2回目を行うとさらに仲間意識が高まる。

【「未来の町」を創ってみよう。】（所要時間60分程度）

①グループごとにテーマを決める。（遊園地、学校、ショッピングモール、高層ビルなど）（10分）

②作品づくり（30分）

③道や橋でテーマごとのゾーンをつなげ、町を完成させる。（10分）

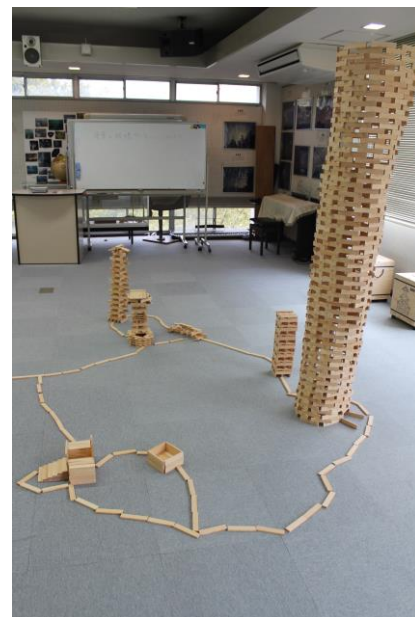
④ふりかえり

【「ナイアガラの滝」を全員で創ってみよう。】（30分程度）

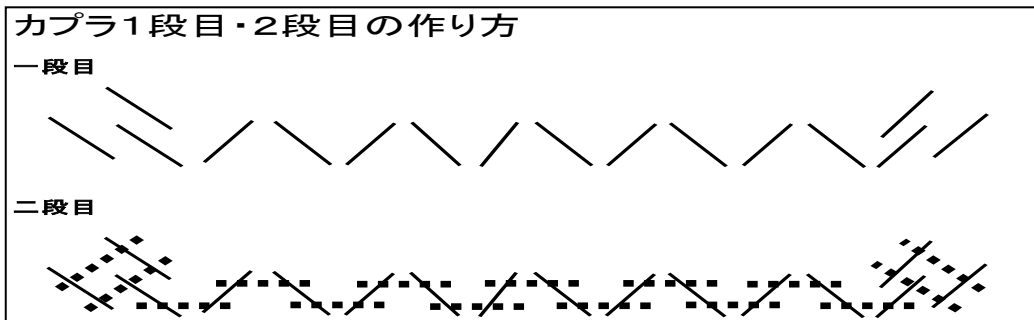
①説明を聞く。（5分）

②作成する。（20分）

③「ナイアガラの滝」をくずす。（滝のようにくずれます。）（5分）



ナイアガラの滝の作り方



- ポイント① 初めてナイアガラの滝を作る時は、2段目まではスタッフが作っておくと、参加者は真似をして置いていただけなので、安心して積める。
- ポイント② ひざの高さぐらいまで積んだら、立ち上がって上からのぞき込みながら、まっすぐ積むようにする。(座ったまま積むと、傾いて崩れやすくなるので気をつける。)
- ポイント③ 崩すときは、一番端の井桁(いげた)の下を、「ドカーン」と手の平で思い切り払うと良い。



みんなで協力して完成すると一体感が生まれる。



崩す時は、井桁(いげた)の下を思い切り払う。崩す時もハラハラドキドキ！！



ゆっくりと滝のように崩れていく。全てきれいに崩れると自然と拍手が起こる。

(4) 事後指導

- ・ふりかえりを行い、ねらいが達成されたかどうかを話し合う。
- ・協力して片付けを行う。少し揺すりながら入れると1,000枚入り、ふたを閉めることができる。
- ・カプラの箱を片付ける。

9 その他

- ・プログラムとプログラムの間など短い時間を利用して充分楽しむことができる。